

北海道のチカラ「今、私たちにできること～3.11を風化させない」 小学生とアナウンサーによる朗読イベントを開催 札幌・大通りビッセはまなすプラザで3月8日(土)

被災地の子どもたちは、あの時どんな思いをして、何を感じていたのでしょうか…。

2011年3月11日に起きた東日本大震災から3年が経とうとしています。

HTBでは被災者や被災地の復興支援のため、アナウンサーが「今、私たちにできること～3.11を風化させない」をテーマに、放送やインターネット、イベントなどを通じてメッセージを発信してきました。3年の節目となる今年は、札幌市内の小学校2校で「震災を忘れない」をテーマに出前授業を行うなどして子どもたちとともに震災を考えてきました。その上で、改めて道内のみなさんに防災の重要性を呼び掛けていくイベントを3月8日(土)大通りビッセ地下2階のはまなすプラザにて開催します。このイベントを通して未来を担う子どもたちと一緒に震災を考え、伝えることで、家族、学校、地域、ひいては全道民の心に今一度、東日本大震災の記憶を刻んでいただければと考えます。

ステージイベントとして、3月8日(土)の午後1時からと午後3時からの2回、HTBアナウンサーの佐藤麻美、国井美佐、大野恵、菊地友弘の4人が、札幌市立平岸小と豊平小の5,6年生と一緒に被災地の同学年の子どもたちが書いた作文を朗読します。

また、インターネットや会場などでお寄せいただいた被災地へのメッセージを朗読するほか、被災地で救助活動にあたった防隊員らから当時の活動の様子や防災の心得をお聞きします。

当日会場では、午前11時から午後4時30分まで、被災地へのメッセージボードを設置して、被災地への思いを会場で書いていただいて展示するほか、防災パネルや防災グッズの展示、東北地方の名産品や非常食の展示即売会も同時開催します。



佐藤 麻美



国井 美佐



大野 恵



菊地 友弘

<イベント開催概要>

- イベント名 : 「今、わたしたちにできること～3.11を風化させない」
会場 : 大通りビッセ地下2階 はまなすプラザ
開催日時 : 3月8日(土) 午後1時からと午後3時からの2回
内容 : HTBアナウンサー4人と札幌市立平岸小学校5年生6名、同豊平小学校6年生8名による、被災地の小学生(当時)が書いた作文の朗読、消防士、福島避難者自治組織「桜会」代表宍戸隆子さんのお話など
同時開催 : ①被災地へのメッセージボードの設置、展示
②防災パネル、防災グッズの展示、防災パンフレットの配布
③東北地方の名産品と非常食の展示即売会

被災地へのメッセージは、ホームページ、FAXまたは郵送にて募集中です。

<郵送の場合>〒062-8501 HTB アナウンス部 メッセージ係

<FAXの場合>011-816-4040 アナウンス部